

■申請する実務を行った会社が倒産している場合は、以下の3点をご確認ください。

- (1) 以下の記入例を参考に必要事項をご記入ください。
- (2) 当該会社に属していたことを証する書類（源泉徴収票、社会保険加入記録書等）を提出してください。
- (3) 実務経歴証明書の下余白に会社が倒産したことを記してください。また、当該会社に属していたことを証する書類として提出する書類名を記入してください。（源泉徴収票、社会保険加入記録書等）

岐建第1様式の3

実務経歴証明書

岐阜県知事
岐阜県指定登録機関
公益社団法人岐阜県建築士会様

①令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請日を記入

「証明者」は記入不要

証明者
建築士事務所登録番号
二級・木造建築士登録都道府県名等
建築士登録番号 一級・二級・木造 ()

住所・所在地
電話番号

担当

「免許申請者との関係」は記入不要

免許申請者との関係

☒二級
☐木造
下記の者が申請した建築士免許申請書に添付された実務経歴書は、事実と相違しないことを証明します。

記

空白部分に実務を行った会社の名称、所在地、電話番号を記入。
※所在地・電話番号が不明の場合は無記入でも構いません。

1. 免許申請者氏名 岐阜 太郎

2. 建築実務経験
建築実務経験期間の合計： 2 年 0 月

建築実務の内容：
・事務所ビル（鉄筋コンクリート造5階建て、延べ面積2,000㎡）の基本設計の補助を担当。
・小学校（木造3階建て、延べ面積3,000㎡）の基本設計・実施設計の補助を担当。
・住宅（木造2階建て、延べ面積140㎡）の設計と条件の整理を担当。

備考

- 1 この実務経歴証明書は、実務経歴書ごとに作成すること。
- 2 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証明すること。
- 3 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分や告発の対象となり得ます。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

上記の実務を行った株式会社〇〇建築設計事務所は、平成〇年〇月に倒産した。
当該会社に属していたことを証する書類として●●を提出します。

【記入例】

上記の実務を行った株式会社〇〇建築設計事務所は、平成〇年〇月に倒産した。
当該会社に属していたことを証する書類として●●を提出します。
※倒産した日付が不明の場合、日付は記入不要。